

#786 レトロフィット機とSmart Construction Quick3Dで河川掘削土工を実施！



■■ 現場詳細 ■■ 北宇和郡鬼北町 大字父野川下他

河川の堆積した土を撤去する工事

【施工範囲】1,600m<sup>2</sup> 【施工土量】500m<sup>3</sup>

【ソリューション】ドローン/Smart Construction Dashboard/Smart Construction Retrofit/Smart Construction Quick3D

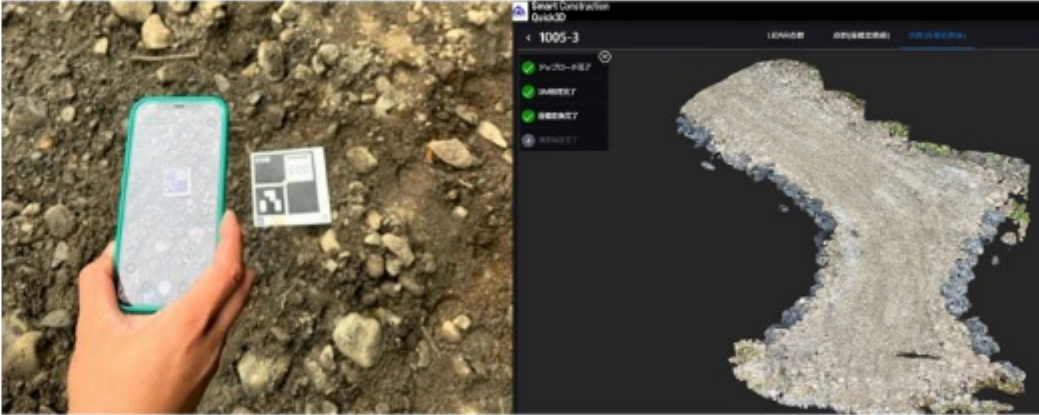
【稼働建機】PC138USレトロフィット装着機

(掲載月：2023年4月)

スマートコンストラクションで施工の『見える化』に期待



Smart Construction Quick3Dで工事用道路の土量が見えた！



■■ 導入経緯 ■■

日吉総合建設(株) 取締役 岩本泰彰さん

今回はＩＣＴ活用モデル工事の現場で、構造物も無く河川の堆積した土を掘削するシンプルな工事だったため、ＩＣＴ施工に最適な現場だと考え、当社としては初めて挑戦することにしました。

コマツではＩＣＴ建機の提供だけでなく、3次元測量から出来形管理資料作成等もサポートしてくれることを知り、スマートコンストラクションを導入することに決めました。

ＩＣＴ建機としてPC138US-11レトロフィット装着機を導入し、現場管理をする際には、施工の「見える化」をするためにSmart Construction Dashboardを活用しようと考えました。

日吉総合建設(株) 土木部主任 橋村健司さん

今回の現場は、施工場所まで建機を搬入するための工事用道路を土を盛ってつけなければならない、簡単に且つ正確に数量が算出できないかとコマツの担当者へ質問したところ、Smart Construction Quick3Dを提案してもらい、発注者と協議を行ったうえで導入することが決定しました。

■■ 導入効果 ■■

日吉総合建設(株) 取締役 岩本泰彰さん

PC138US-11レトロフィット装着機を導入したことで、手元作業員が必要無くオペレーター1名での施工が可能となりました。人員削減と工期短縮に効果が現れ、現場の安全性も向上しました。

また、現場管理アプリとしてSmart Construction Dashboardを導入し、施工の「見える化」が実現でき、非常に満足いく施工を行うことができました。

日吉総合建設(株) 土木部主任 橋村健司さん

今回の現場に工事用道路を作るに当たり、測量面積が250m<sup>2</sup>ありましたが、撮影時間は20分程度で終了し、当日に土量が算出されて驚きました。Smart Construction Quick3Dは、あらゆる規模の現場での起工測量や中間出来高測量、工事の検査に使用する出来形測量で活用でき、工事の計画・設計や施工の開始から検査終了まで、建設プロセス全体で利用できると実感しました。

今後も新しい技術や取り組みがあれば、是非またスマートコンストラクションを導入したいと思います。

日吉総合建設(株) 様

昭和21年の創業以来、総合建設企業として地域の土木事業を支え続けており

総合建設企業として、確かな品質の土木構造物を安全に施工します。

技術力を駆使して適切な環境保全活動を推進し、地域社会に貢献する企業を目指し続けます。



取締役 岩本泰彰 さん



土木部主任 橋村健司 さん